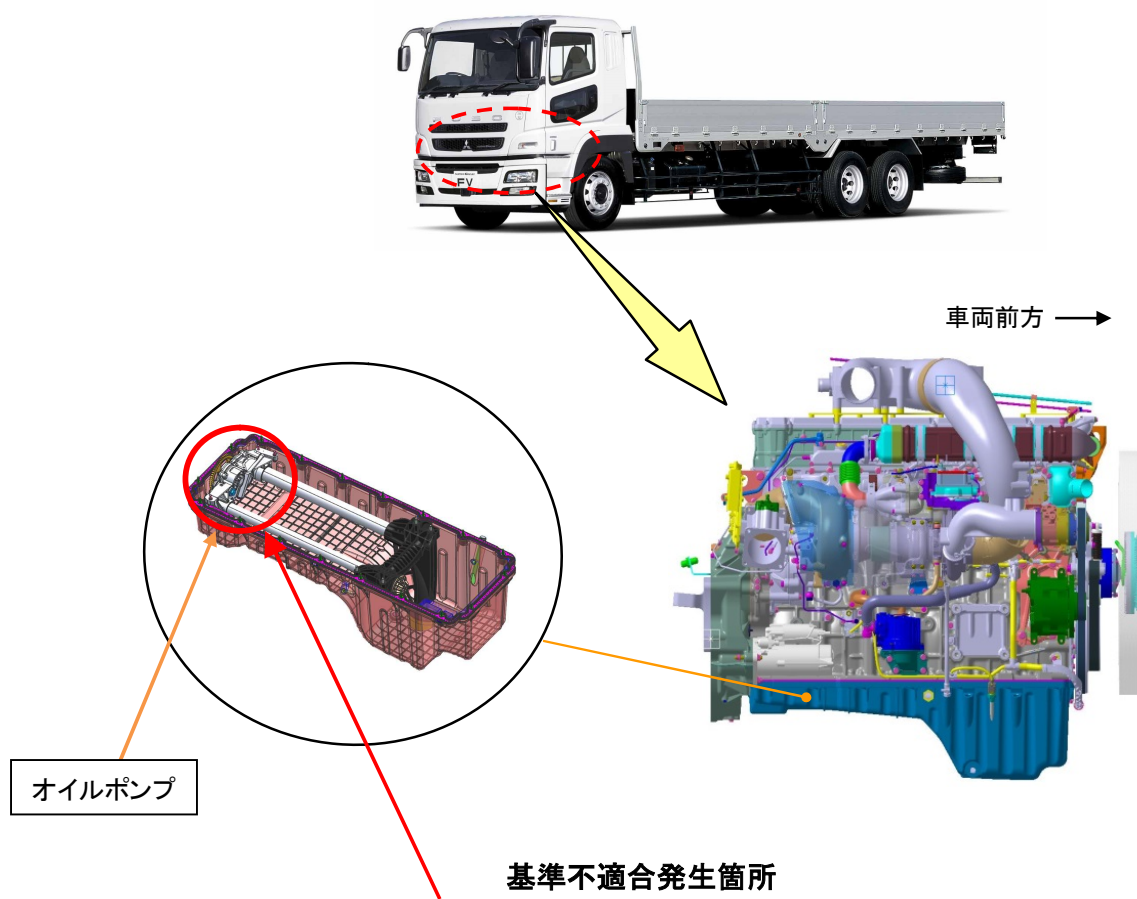


改善箇所説明図



大型トラック及びバスのエンジンにおいて、オイルポンプの製造のばらつきにより、ポンプのギヤシャフトが傾くことがある。そのため、ギヤの歯面が摩耗し、そのままの状態で使用を続けると、ギヤが破損してエンジンへの供給油圧が低下し、最悪の場合、エンジンが焼き付き路上故障や火災に至るおそれがある。

改善措置の内容

全車両、オイルポンプ近傍の騒音値を計測し、ポンプの歯面が摩耗していると判断されたものは、対策品に交換する。

注 : ☐ は、計測結果により交換する部品を示す。

識別 : 作業完了車には、所定の位置に「HD189」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。

トラック : 助手席リヤドアピラーストライカー付近

バス : 車両左後方点検リッド裏